

高等学校【地理歴史（世界史）】正解・解答例

1

- | | | | | | | |
|-----|---|---------|-----|------|---|-------|
| (1) | A | 不名誉 | B | 勤務時間 | C | 任命権者 |
| (2) | ウ | | (3) | ③ | | |
| (4) | ① | ウ | ② | ア | | |
| | ③ | ア 社会的事象 | イ | 概念 | ウ | 言語活動 |
| | | | | | エ | 教育基本法 |

配点：(1) ～ (3)・(4) ③各 2 点× 9、(4) ①・②各 1 点× 2

20 点

2

- | | | | | | | | | | |
|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|
| (1) | ① | (2) | ③ | (3) | ④ | (4) | ⑥ | (5) | ② |
|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|

配点：各 2 点× 5

10 点

3

- | | | | | | | | | | |
|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|------|---|
| (1) | ② | (2) | ③ | (3) | ④ | (4) | ④ | (5) | ④ |
| (6) | ② | (7) | ② | (8) | ④ | (9) | ④ | (10) | ① |

配点：各 2 点× 10

20 点

4

- | | | | | |
|------|---|------|------------------------|--------|
| (1) | ア | 重装歩兵 | イ | エトルリア人 |
| (2) | ③・⑤ | (完答) | (3) | ③ |
| (4) | スパルタ | (5) | コンスルのうち、1 名は平民から選出される。 | |
| (6) | ② | (7) | ⑥ | |
| (8) | ミラノ勅令でキリスト教を公認し、ニケーア公会議でアタナシウス派を正統教義、アリウス派を異端とした。 | | | |
| (9) | ウ | 九品中正 | エ | 募兵制 |
| (10) | 孝文帝 | (11) | 五経正義 | |
| (12) | ① | | | |
| (13) | 各戸の資産に基づき、夏と秋の年 2 回課税を行った。 | | | |

配点：(1) ～ (5)・(13) 各 3 点× 7、
(6)・(7)・(9) ～ (12) 各 2 点× 7、(8) 5 点

40 点

5

- (1) ヒジュラ (2) ニハーヴァンドの戦い
 (3) アリーとその子孫のみをイスラーム共同体の指導者とする
 (4) ウマイヤ朝ではアラブ人ムスリム以外はジズヤやハラージュが課された。アッバース朝ではアラブ人以外もムスリムであればジズヤを免除され、ハラージュは民族を問わず土地所有者に課された。
 (5) 千夜一夜物語 (6) ③ (7) 文治主義
 (8) A：燕雲十六州 B：絹 C：銀
 (9) 臨安 (10) ① (11) ④

配点：(1)～(3)・(5)～(8)・(11) 各2点×10、
 (4) 4点、(9)・(10) 各3点×2

30点

6

- (1) ④ (2) マキアヴェリ
 (3) カルヴァン (4) ①
 (5) アンボイナ事件 (6) ②
 (7) ①・②・④ (完答)
 (8) 大ドイツ主義は、オーストリアのドイツ人居住地域とベーメンを含む統一を目指す考えであり、小ドイツ主義は、オーストリアを含まずプロイセンを中心に統一を目指す考えである。
 (9) クリミア戦争 (10) ③

配点：(1)・(2)・(5)・(6)・(9)・(10) 各2点×6、
 (3)・(4)・(7) 各3点×3、(8) 4点

25点

7

- (1) 名称：ミュンヘン会談
 内容：イギリスとフランスの宥和政策によってドイツにチェコスロヴァキアのズデーテン地方の割譲を許した。
 (2) ⑤ (3) ミッドウェー海戦
 (4) ヤルタ会談 (5) A ② B ④ C ①
 (6) ベルリン封鎖 (7) ①
 (8) ③ (9) ①
 (10) A イラン B インドネシア C カンボジア
 (11) バンドン

配点：(1) 名称2点、内容3点、(2)・(5) 各2点×4、
 (3)・(4) 各3点×2、(6)～(11) 各2点×8

35点

8

《イギリス議会制度の発達》

～王権から議会主権へ～

1. 中世の身分制議会（13世紀～14世紀）

- ・大憲章（マグナ＝カルタ）…王権の制限、法の支配の始まり
- ・モンフォールの議会の招集…騎士・市民が加わる 【イギリス議会の起源】
- ・模範議会…聖職者・貴族・騎士・市民の代表
- ・二院制の成立…貴族院（上院）と庶民院（下院）

2. イギリス革命と議会（17世紀）

- ・権利の請願…国王の専制に対し、議会の承認のない課税・不当逮捕の禁止
- ・ピューリタン革命…議会派が勝利
 - クロムウェルにより共和政となる
- ・名誉革命…王政復古後、議会は国王に対抗し新国王を迎える
 - 議会は新国王に権利の宣言を認めさせ、新国王が権利の章典発布
【立憲君主制確立】

3. 近代的議会制度の成立（18世紀）

- ・責任内閣制の成立…ウォルポール首相が内閣を組織
 - 議会の多数派が内閣組織、内閣は議会に対して責任を持つ
【議院内閣制成立】

配点：20点

20点
